

科 目 名		学年	
ソフトウェア工学 : software Engineering		5	
教 員 名	三宅 常時 MIYAKE joji		
単位	授業時間	科目区分	
1	100分x15回	必修	
授業形態	学修単位		
講義・後期	○		
授業概要	コンピュータシステムの全体機能は、コンピュータの高速な情報処理能力を担うハードウェアとコンピュータの幅広い問題適応能力を担うソフトウェアと呼ぶ機能を組み合わせたコンピュータシステムとして実現する。本講義では、ソフトウェアを開発する上で必要となるオペレーティングシステムについて説明する。		
	到達目標	評価方法	
(1) オペレーティングシステムの基本的な役割が理解できる。(2) オペレーティングシステムのプロセス管理が理解できる。	評価分配は、①50%、②50%とする。自学自習の評価は定期試験により行う。レポート提出の無い学生は再試験は行わない。		
学習・教育目標	(B)①	JABEE基準1(1) (d)-(1)-②	
授 業 計 画	回	項 目	内 容
	第1	オペレーティングシステム	講義の概要とその進め方および評価方法について説明する。
	第2	オペレーティングシステム	オペレーティングシステムの機能について説明する。
	第3	オペレーティングシステム	オペレーティングシステムの基本構成について説明する。
	第4	オペレーティングシステム	オペレーティングシステムの割込みについて説明する。
	第5	オペレーティングシステム	オペレーティングシステムの割込み要因について説明する。
	第6	オペレーティングシステム	オペレーティングシステムの割込み処理について説明する。
	第7	中間まとめ	1回から7回までの学習事項のまとめ
	第8	プロセス管理	プロセス管理とプロセッサ管理について説明する。
	第9	プロセス管理	プロセス割付とプロセス領域について説明する。
	第10	プロセス管理	プロセススイッチについて説明する。
	第11	プロセス管理	プロセススケジューリングについて説明する。
	第12	プロセス管理	スレッドについて説明する。
	第13	プロセス管理	プロセスの同期と相互排除について説明する。
	第14	プロセス管理	プロセス間通信について説明する。
	第15	まとめ	全体の学習事項のまとめと授業評価アンケート調査を行う。
自学自習の内容	授業内容についての課題を課す。		
関連科目	計算機工学		
教科書	コンピュータアーキテクチャの基礎(柴山潔・近代科学社)		
参考書	コンピュータアーキテクチャ(ヘネシー&パターソン・日経BP社)		
授業評価・理解度	最終回到授業評価アンケートを行う。		
副担当教員			
備考			